

令和3年度 漱石山房記念館年間スケジュール

通常展 テーマ展示

松岡譲の漱石研究 — 岳父への想い —



令和3年 松岡譲

松岡譲(1891~1969)は、『漱石の印税帖』や『ああ漱石山房』など数多くの漱石に関する著作で親しまれた作家です。本展では、『半藤・松岡家資料』を中心に、岳父・漱石を見つめてきた作家・松岡譲のまなざしをたどります。本展に合わせて会場のコーナー展示では近年新しく収蔵した漱石および松岡ゆかりの資料を初公開します。

3月30日(火)~6月27日(日)

通常展 テーマ展示

夏目家の人々 (仮題)



6人兄弟(他に異母姉2名がいた)の末っ子として生まれた漱石は、結婚後二男五女に恵まれました。本展では家族を通してみた漱石の姿、漱石から見た家族の姿を紹介します。夏休みに家族で楽しめるイベントも併せて開催します。

令和3年
7月1日(木)~10月3日(日)

特別展

森田草平生誕140年 (仮題)

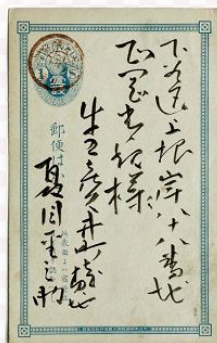
安倍能成、小宮豊隆、鈴木三重吉と共に漱石門下の四天王の一人と称された森田草平は、平塚らいてうとの恋愛事件で話題となりましたが、漱石にその才能を認められ『煤煙』でデビューしました。漱石が主幹を務めた「朝日芸文欄」でも編集を担当しています。本展では本年生誕140年を迎える森田草平の足跡と業績を紹介します。



令和3年
10月9日(土)~11月28日(日)

通常展 テーマ展示

所蔵資料展 手紙 (仮題)



正岡常規あて 夏目金之助葉書 (個人蔵)

令和3年
12月2日(木)~4月10日(日)

親友の正岡子規、学友の立花銃三郎等に宛てた漱石および漱石の門下生の手紙を通して、友人たちと漱石との交流やその時代的背景を紹介します。

その他の催し物

開催日時等、詳細は漱石山房記念館ウェブサイト、Oh! レガス新宿ニュースでご確認のうえ、お申し込みください。

- 九日会(2回)..... 漱石の月命日(9日)に、門下生たちが漱石を偲んで集まったことになむ講演会です。
- 文学講座(2回)..... 漱石の作品をより深く読んでいく講座です。
- 開館記念講演会..... 9月24日の漱石山房記念館開館記念日にちなみ開催する講演会です。
- 特別展記念講演会..... 特別展に関連した内容の講演会です。
- 文学さんぽ(2回)..... 漱石の命日(12月9日)に漱石ゆかりの場所や、作品にまつわる場所をめぐるまち歩きです。
- 朗読会..... 漱石の誕生日を記念した朗読会や、さまざまな団体と連携した漱石作品の朗読会です。

国内の状況により、記載内容に変更が生じる場合がございます。また、新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、皆さまに安心してご鑑賞いただくために、必要な対策を講じて開館しております。詳細は当館のウェブサイトにてご確認ください。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。